

漁海況情報第4報 (2017年7月10日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

沖合表層に北上暖水が波及し高水温となる一方で、100m層以深では冷水塊が見られます。

宮城県沿岸から沖合海域の表面水温は15～22℃台、100m深水温は5～12℃台となっています。沿岸海域では、表層は沖合から暖水が強く波及しており1～5℃高め、水深100mでは38°30'N以北では2～4℃高めですが、38°N付近では所により冷水塊が存在し、最大で3℃低めとなっています。仙台湾では、平年より1～2℃低めとなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

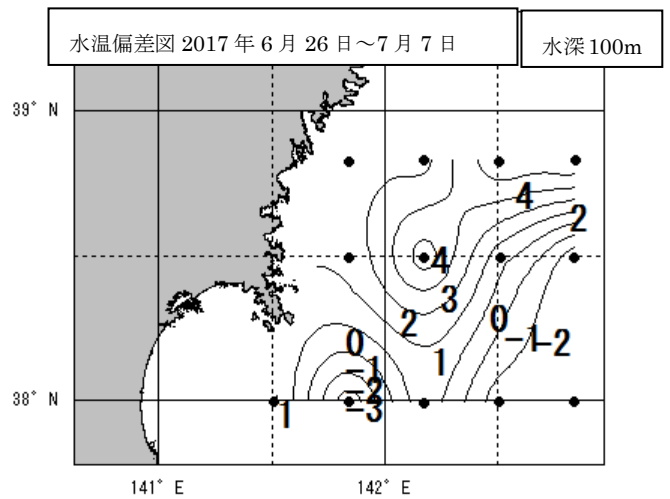
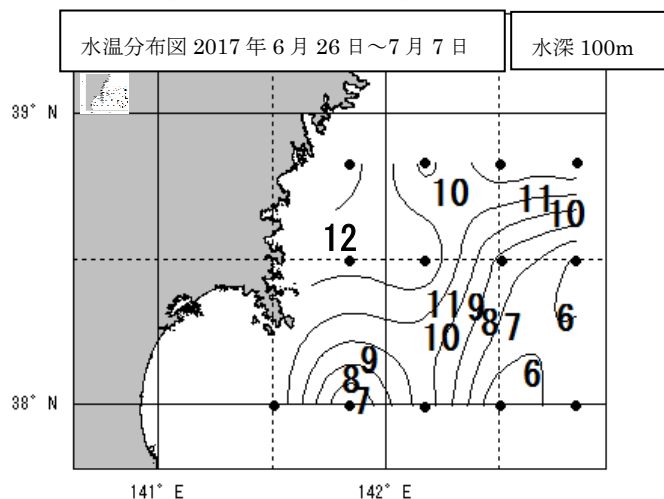
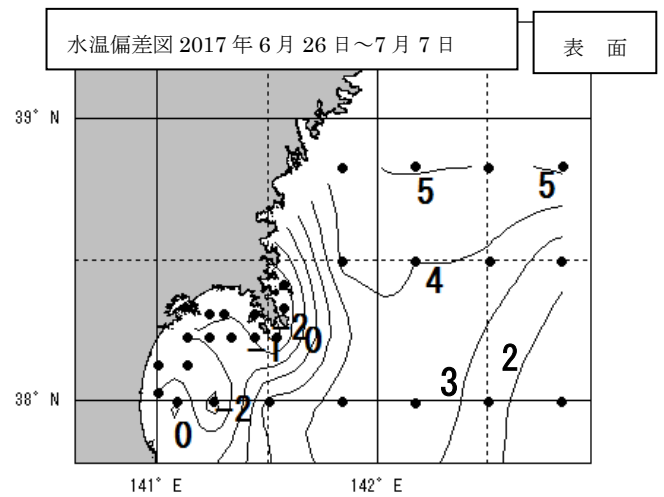
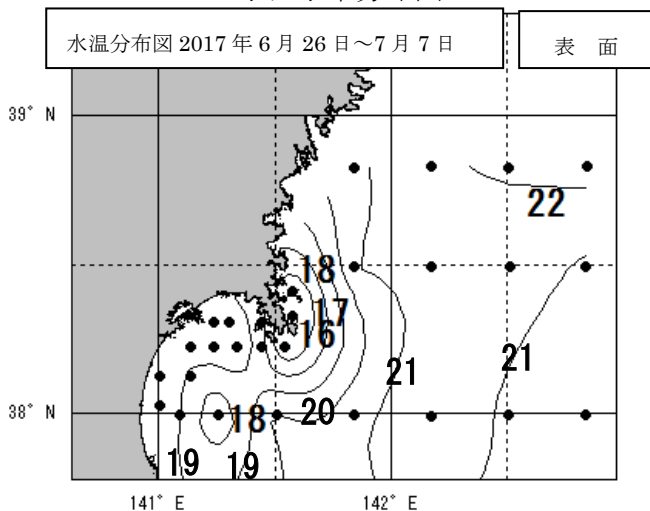
水温鉛直断面図からは、表層付近の水温が高くなり成層化が進み、38°Nから38°30'Nにかけて、150～200m深に3～4℃の冷水が存在するのが見て取れます。[P2.水温鉛直断面図]。

(一社)漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は釧路沖で停滞し、19～20℃台の暖水が宮古沖143°Eへ北上、三陸沖20～30海里に接近しており、混合水が広範に分布する海況となっています。[P2.東北海域の海況図：(一社)漁業情報サービスセンター]。

6月下旬の定地水温は16～20℃台となっています。気仙沼でやや高め、桂島でやや低め、その他の測点では平年並みとなっています(亘理はブイの不具合により観測を休止しています)。[P3.定地海洋観測結果]。海底直上水温は3～13℃台で、昨年より低くなっています[P3.海底直上水温図]。

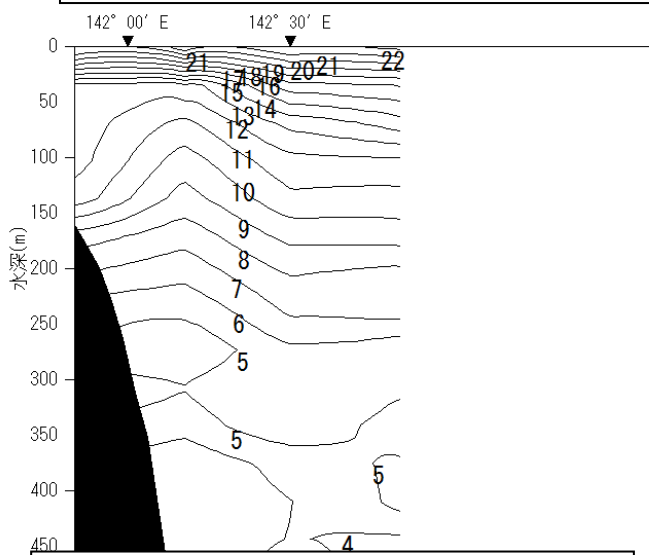
・水温水平分布図

・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

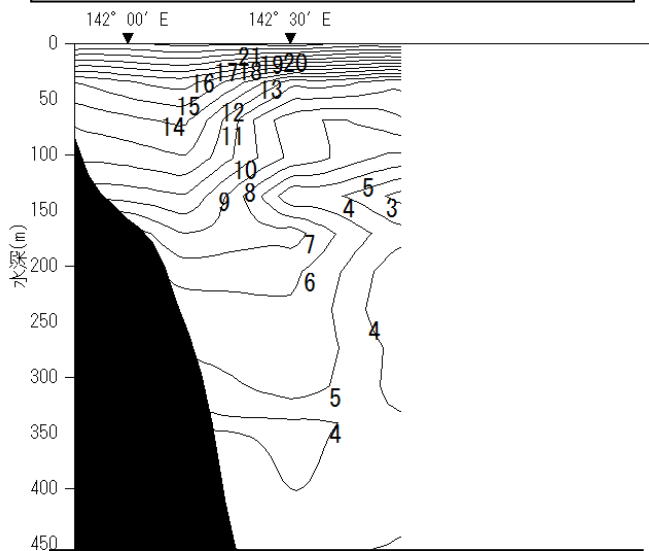


・水温鉛直断面図

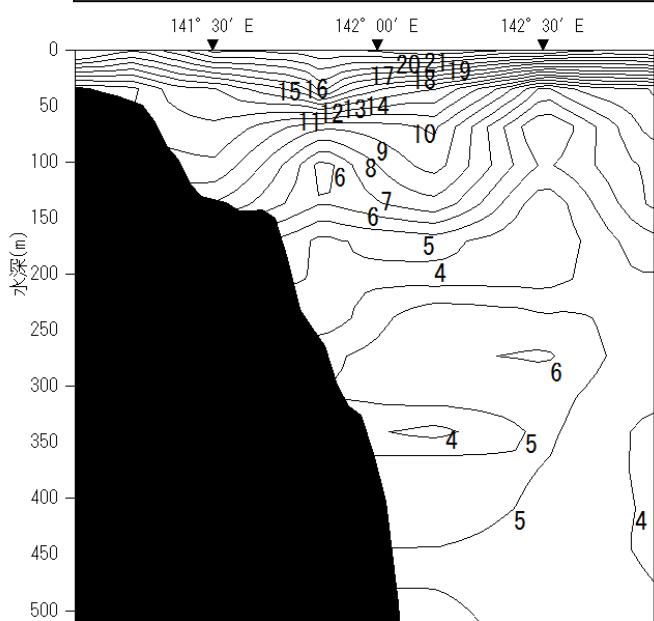
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

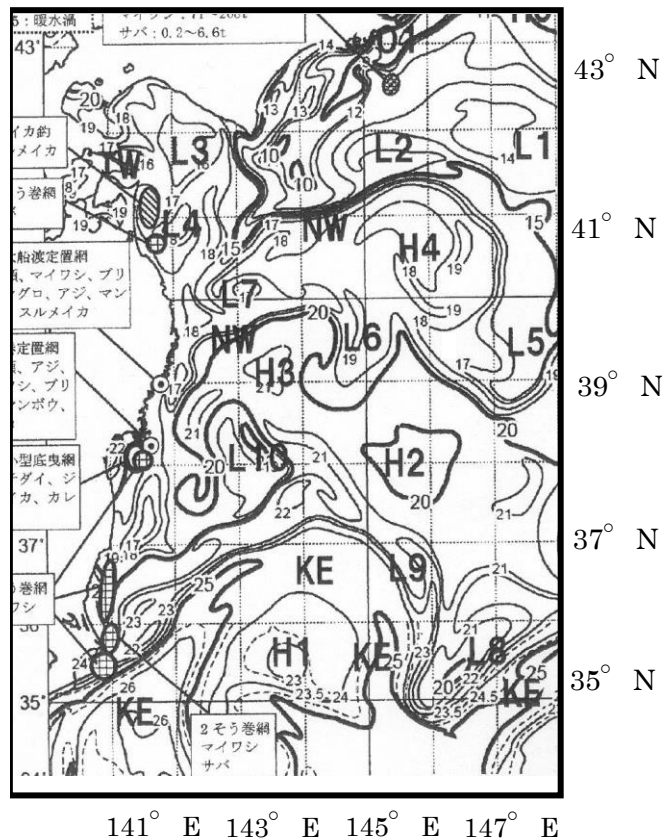


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2017年7月6日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

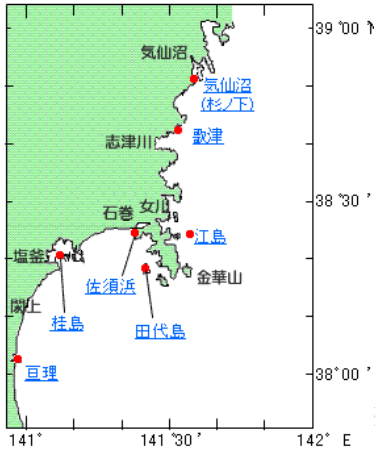
【海況】(7月6日表面水温)

- ・親潮第一分枝(01)の9℃台は釧路沖で停滞しています。
- ・黒潮続流(KE:24~26℃台)は、南房総に接岸後北東に進み小名浜沖145°E付近を南下。
- ・19~20℃台の暖水が宮古沖143°Eへ北上、三陸沖20~30海里に接近しています。
- ・混合水が広範に分布し青森~常磐沿岸は17℃~19℃台に昇温しました。
- ・鹿島灘~房総は暖水波及により22~24℃台へ上昇しました。

【漁況】(7月4~6日)

- ・まき網：八戸沖でサバ、仙台湾沖でマイワシ、鹿島灘~犬吠埼沖でマイワシ主体にサバを漁獲。
- ・定置網：石巻と大船渡はサバ類主体にマイワシ、ブリ類、マグロ、アジなど水揚げ。
- ・カツオまき網：茨城沖37~39°Nの北上暖水域でカツオ主体に漁獲。冷凍船の操業が本格化。
- ・カツオ竿釣：37°N・154°E付近でビンナガ漁場が継続するもやや低調。
- ・スルメイカ：青森の昼イカが順調、大船渡の夜イカも増加傾向。

・定地海洋観測



	6月下旬	平年差	前年差	
気仙沼(杉ノ下)	17.4	やや高め	1	-0.5
歌津	17.4	—	—	—
江島	16.1	平年並み	0.3	-3.5
田代島	18.4	平年並み	-0.2	-1.8
佐須浜	19.2	平年並み	-0.2	-1.4
桂島	20.9	やや低め	-1.3	-1
巨理	—	—	—	—

※巨理は自動観測装置による観測を中断しています。

※平年差
 岩井崎(30年)
 江島(30年)
 佐須浜(10年)

歌津(平成28年12月から観測再開)

桂島(平成24年3月から観測開始)

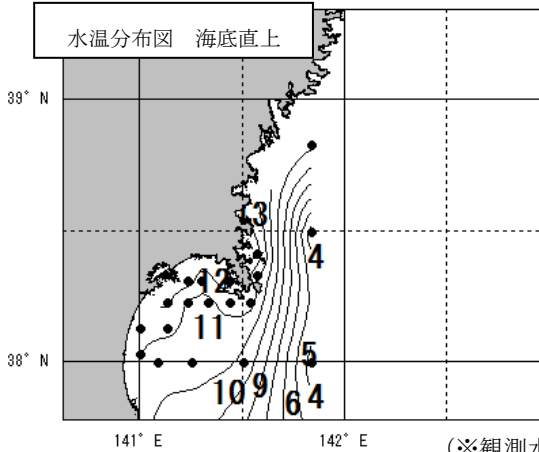
巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

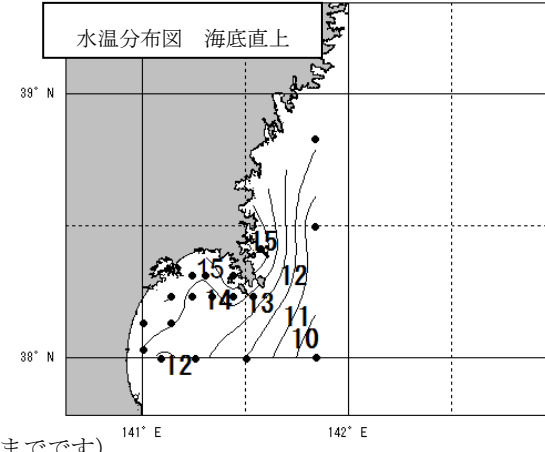
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201503suion-index.html> でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2017年6月26日~7月7日)

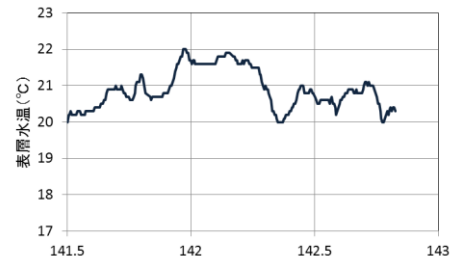
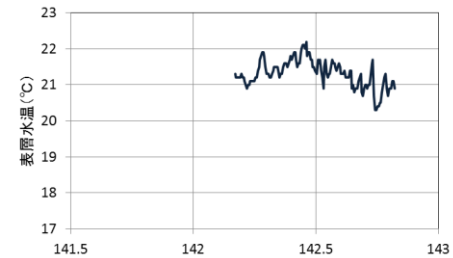
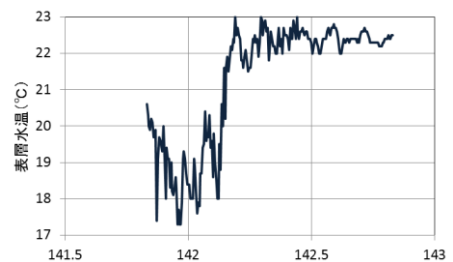
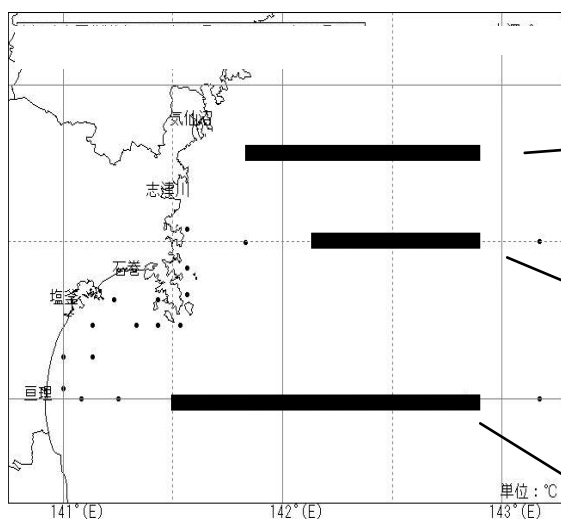


・海底直上水温(2016年7月4日~6日)



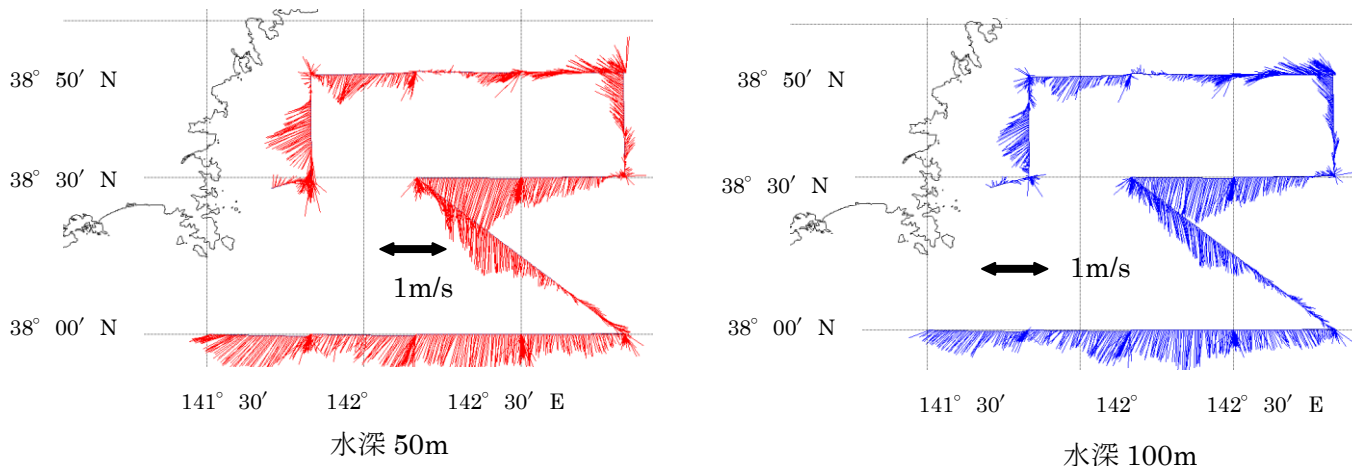
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

前年と比較して、マイワシ、イトヒキダラ、スルメイカ等が漁獲を伸ばしています。一方でカツオ、マグロ類などの水揚げは減少しています。

	沖底	小底	旋網	サンマ棒受竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
カツオ			1682	324						1	2007	54%
クロマグロ			406		7			1	10	1	426	67%
メバチ			20	58				19	0	9	106	60%
キハダ			170	2				2	0		174	81%
ビンナガ			237	581		0		69	5	1	893	9%
マイワシ		5	2	5578	512					19	6117	627%
カタクチイワシ					13					7	20	57%
サバ類	874		7	873	2476	0				113	4343	141%
ブリ	0		1		306	0			0	21	328	109%
マダラ	121		2		14	7		0		135	278	70%
スケトウダラ	57		3	0			0			10	70	103%
イトヒキダラ	208									8	216	292%
キチジ	7									0	8	67%
カナガシラ	10		43	0	12	0				0	66	73%
ヒラメ	38		105	0	17	63				78	301	117%
マコガレイ	5		36	0	0	13				6	59	91%
マガレイ			6	0	0	2				0	9	100%
サメガレイ	15		0	0		0				0	16	55%
ババガレイ	7		1	0	0	1				1	9	56%
ミズダコ	21		19		1	1				79	121	66%
スルメイカ	370		3	1		8				0	381	385%
ガザミ			4		0	24				14	43	62%

5. 調査船運航計画

みやしお	
7月19~21日	沖合定線調査
7月24~25日	底曳網調査
7月31~8月1日	沿岸定線調査
開洋	
7月13日	マアナゴレプト調査
7月19~20日	アカガイ資源調査
7月14,18,21,25日	種ガキ調査
7月26~27日	マアナゴ漁獲調査